

お弁当用レジ袋をバイオマスプラスチックに変更 無料提供の継続



株式会社松屋フーズは、2020年7月1日(水)から始まるプラスチック製買物用レジ袋の有料化制度の実施に伴い、植物原料由来の環境に配慮したバイオマスプラスチックレジ袋を導入し、全国の松屋フーズグループの店舗にて引き続き無料提供を継続することをお知らせいたします。

近年松屋フーズでは、お弁当用レジ袋は石油由来を原料とした袋を使用しておりましたが、環境に配慮し、2019年9月より植物原料由来のバイオマスプラスチック配合のレジ袋へ切替えを開始いたしました。現在、全国の松屋フーズグループ 1,197 店舗(2020年6月末)にて導入が完了しております。このレジ袋は、サトウキビから砂糖生産時にできる副生成物「廃糖蜜」を主な原料としており、配合比 25%を採用しております。

2020年7月1日(水)からのプラスチック製買物袋の有料化制度において、バイオマスの配合率 25%以上のレジ袋は、製品を焼却処分する際に排出される CO2 総量を変えない素材であり、地球温暖化対策に寄与することから有料化の対象外となり、お客様にレジ袋の代金をいただくことなく商品をお買い求めいただけます。

松屋フーズは、「みんなの食卓でありたい」を目指し、食の安全安心にこだわった商品開発に努め、「食のインフラ」としての役割を果たせるよう、これからもさらなるサービス向上に励んで参ります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社松屋フーズホールディングス 総務・広報グループ

本社所在地: 〒180-0006 東京都武蔵野市中町 1-14-5 Tel: 0422-38-1129 Fax: 0422-38-1154